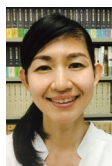


地域の文化財「羽衣」の教育・観光への活用 —学生×産官学による地域活性化—



国際言語文化学科 **鈴木 さやか**

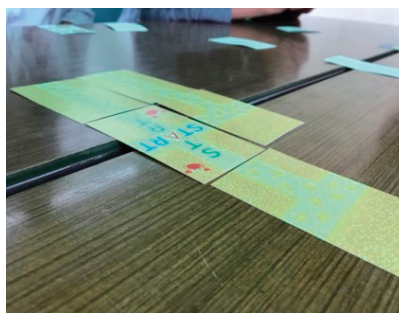
●連絡先 TEL: 054-264-5351 FAX: 054-264-5351

キーワード

能「羽衣」、地域の「物語」の活用、学生による地域貢献、「羽衣」絵本



静岡・三保松原を舞台とする能「羽衣」を、地元の文化・歴史を学ぶための教材として、また地域活性化のための観光資源として役立てるための研究を行っています。2015年には観世会副理事長の山階彌右衛門氏の監修のもと、「羽衣」絵本を製作し、同年に学生約10名と「羽衣つたえ隊」を結成。静岡県下の子どもたちに読み聞かせ活動を行うとともに、様々な外国語版の製作とそれを用いた観光事業を行っています。学生発の企画として、羽衣ゲームや地元の企業とコラボした天女の衣装の制作、「羽衣」や三保を紹介するパンフレットの発行などを行った他、静岡市役所との連携による「羽衣」アニメーションの制作、SPAC(静岡県舞台芸術センター)所属俳優と静岡在住の音楽家による「羽衣」劇の上演など、「羽衣」を軸とした地域活性化事業は様々な広がりを見せています。



羽衣カードゲーム



羽衣絵本

アピールポイント

学生の柔軟な発想、楽しむ力が、本活動のアピールポイントです。「羽衣」を生かした学生たちとのコラボ企画をお待ちしています。